

## 一般国道478号(京都縦貫自動車道)高架下等利用計画 (大山崎町区間)

### 1 計画概要

本件は、一般国道478号(京都縦貫自動車道)の大山崎町区間約0.3kmについて、高架下等利用計画を策定するものである。

### 2 土地利用の特徴

当該区間は、大山崎町中心部から約1km付近に位置し、一般国道478号(京都縦貫自動車道)が大山崎町の北東部を南から北方面に向けて市街化区域を通過している。

当該区間の高架下の土地は、第一種中高層住居専用地域および準工業地域に指定されており、周辺の土地利用状況は、住宅、農地および学校となっている。

交通面では、当該区間付近をJR東海道本線および阪急京都線が走っており、JR東海道本線の山崎駅、阪急京都線の大山崎駅が最寄駅として存在し、当区間の約1km北には阪急京都線の新駅(西山天王山駅)が開設される予定(平成25年供用予定)である。また、当該高架下区間と交差する道路として主要地方道西京高槻線にしきょうたかつきせんが、側道として主要地方道大山崎大枝線おおやまざきおおえせんが、それぞれ整備される予定である。

### 3 利用計画

#### (1)高架下等利用部分の選定

利用可能箇所図のとおり

#### (2)利用用途の決定

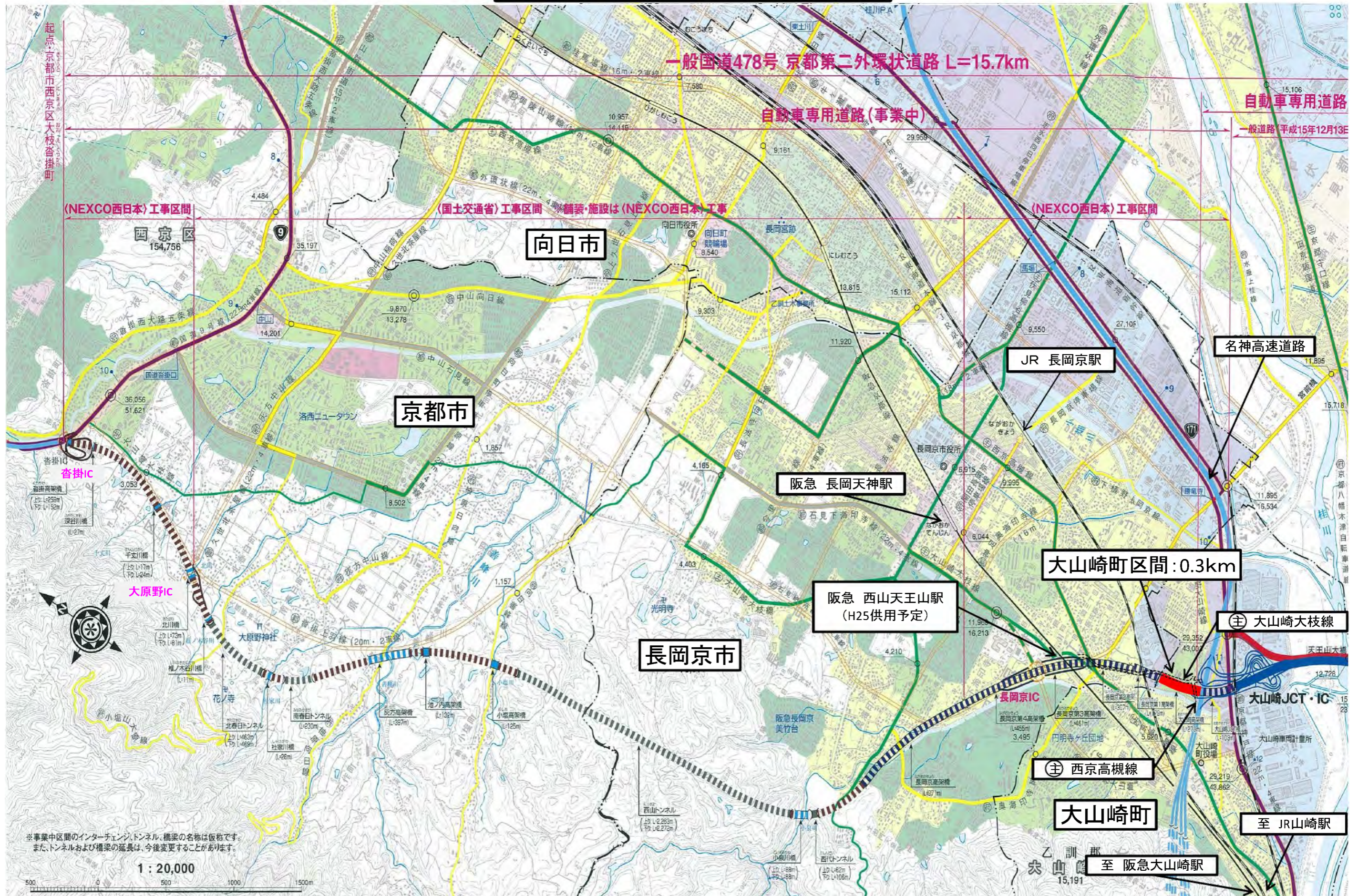
大山崎町より提出された高架下利用用途に関する要望に基づき、別表のとおり利用用途を決定するものとする。

一般国道478号(京都縦貫自動車道)高架下等利用計画(大山崎町区間)

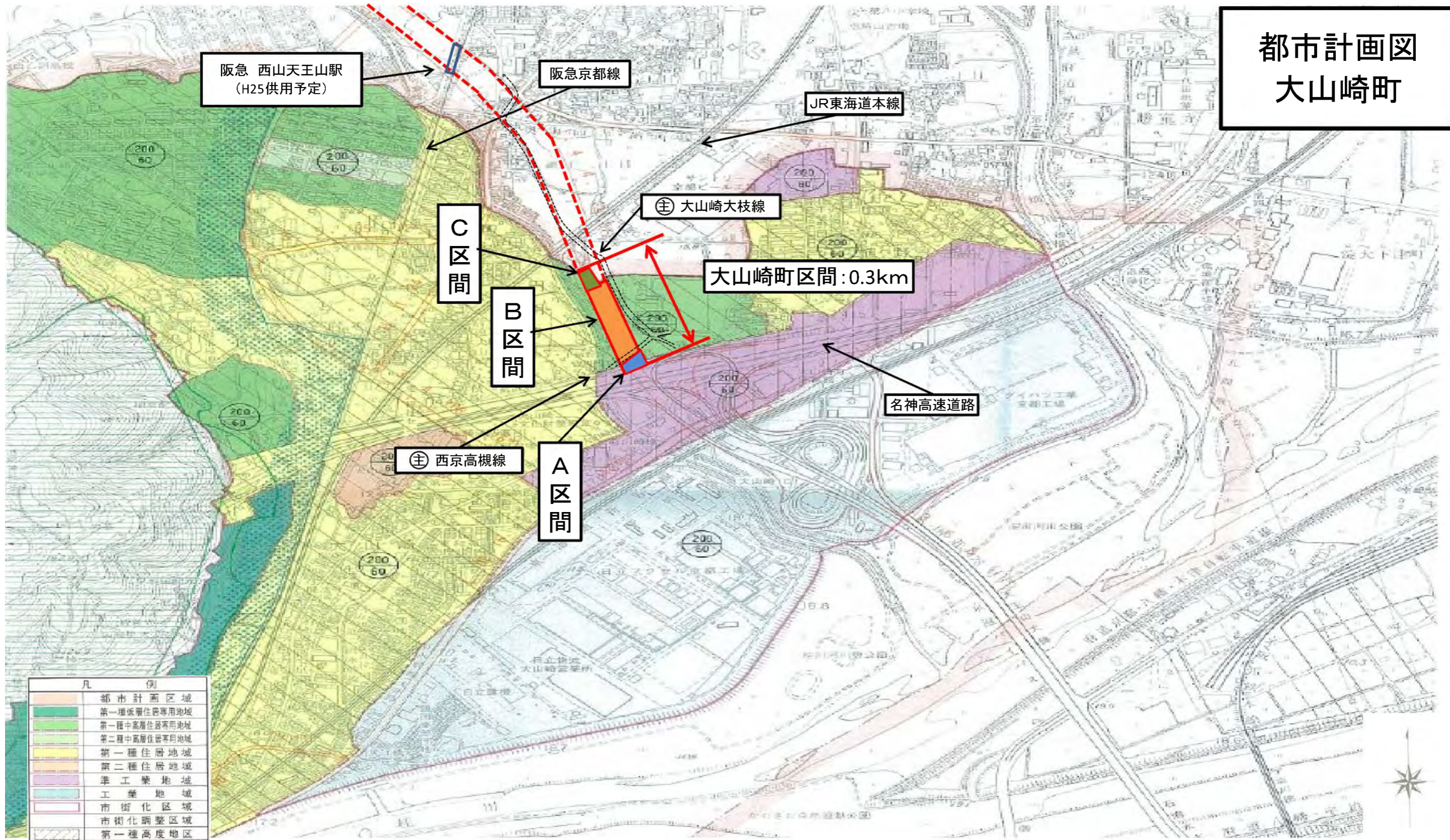
区間名	用途地域等	周辺土地利用状況	前面道路幅員 (舗装道路)	最寄駅	最寄駅 直線距離	建ぺい率/容積率	利用用途	利用用途選定理由
A	準工業地域	住宅地、農地	幅員10.0m	阪急西山天王山駅 (H25年度下半期開業予定)	900m	60%/200%	広場・駐車場	本件高架下等のうちA区間約50mは、都市計画の用途地域が準工業地域および第一種中高層住居専用地域であり、周辺の土地利用状況は、住宅および農地である。大山崎町より、広場および利用者のための駐車場としての利用要望があることに基づき、左記のとおり利用用途を定めるものである。
	第一種中高層住居専用地域							
B	第一種中高層住居専用地域	学校、住宅地、農地	幅員6.0~10.0m	阪急西山天王山駅 (H25年度下半期開業予定)	800m	60%/200%	公園・広場・駐車場	本件高架下等のうちB区間約200mは、都市計画の用途地域が第一種中高層住居専用地域であり、周辺の土地利用状況は、学校、住宅および農地である。大山崎町より公園・広場および利用者のための駐車場としての利用要望があることに基づき、左記のとおり利用用途を定めるものである。
C	第一種中高層住居専用地域	住宅地、農地	幅員3.5~10.0m	阪急西山天王山駅 (H25年度下半期開業予定)	600m	60%/200%	広場・倉庫	本件高架下等のうちC区間約50mは、都市計画の用途地域が第一種中高層住居専用地域であり、周辺の土地利用状況は、住宅および農地である。大山崎町より、広場および倉庫としての利用要望があることに基づき、左記のとおり利用用途を定めるものである。

(注)環境施設帯の区域については、道路管理上の支障がないよう、具体の施設の配置にあたって、自動車駐車場および倉庫を避けるものとする。

# 大山崎町 位置図



# 都市計画図 大山崎町



阪急 西山天王山駅  
(H25供用予定)

阪急京都線

JR東海道本線

⊕ 大山崎大枝線

大山崎町区間: 0.3km

名神高速道路

⊕ 西京高槻線

C 区間

B 区間

A 区間

凡 例	
	都市計画区域
	第一種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準工業地域
	工業地域
	市街化区域
	市街化調整区域
	第一種高度地区
	第二種高度地区
	第三種高度地区
	西園風致地区
	近郊緑地保全区域
	宅地造成等規制区域
	都市計画街路
	容積率
	建ぺい率

# 高架下等利用可能箇所図

【大山崎町区間 1 / 1】

- 凡 例
- 利用可能箇所
  - 道路構造物
  - 利用不可箇所
  - 河川区域との重複箇所
  - 第一種中高層住居専用地域
  - 第一種住居地域
  - 工業地域
  - 準工業地域

S = 1 : 2000

